

日本NIE学会会報

第42号

〔発行所〕日本NIE学会事務局

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1 横浜国立大学教育学部 重松克也研究室内

TEL/FAX 045-339-3433 E-mail jssnie2005@gmail.com

日本NIE学会第16回鳴門大会のご案内

日本NIE学会会長 阪根 健二
第16回鳴門大会実行委員長 大石 雅章
(鳴門教育大学 理事)

新たな元号（令和）の年である2019年、そして2020年東京五輪を控え、これからの「新たなNIEの在り方」を、学会員の皆様と考えていく学会（大会）として、徳島県鳴門の地で開催いたします。前回の鳴門大会は、東日本大震災の年の2011年であり、8年ぶりの開催となります。本大会では、“多様性”と“交流”、そして“国際化”というキーワードを掲げて、NIEのこれからを考えるため、「教室と社会がつながる学び」とはどうあるべきか、NIEを通じた様々な知見や実践を紹介・提言してまいります。

なお、開催にあたり、本学主催の記念講演会、並行開催の和文化教育学会のアトラクション（高校生による阿波人形浄瑠璃実演）、本学図書館の“大村はま文庫”の一般公開などの特別企画をご用意しております。例年より早い時期の開催ですが、是非、秋の土日を鳴門でお過ごしください。

大会要項

主催 日本NIE学会

後援 (社)徳島新聞社、徳島県NIE推進協議会、香川県NIE推進協議会（予定）

協力 : 鳴門教育大学地域連携センター、和文化教育学会鳴門大会 他

1 期 日 令和元（2019）年10月19日（土）～20日（日）

2 会 場 国立大学法人 鳴門教育大学 講義棟
(〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地)

3 大会参加費 (2日間) 会員2,500円、会員外3,000円、学生・院生・研究生1,000円
(当日、受付で納入します。なお、同時開催の行事は一般公開：無料)
情報交換会(昼食会)参加費 1,000円(弁当代)

4 テーマ 「新たな時代」に対応したNIE - 教室と社会がつながる学びを-

5 日程

第1日目 令和元年10月19日(土) 講義棟1階(B101教室他)

10:00 11:30 12:50～14:00 14:10 14:50～15:50 16:00 17:30

| | | | | | | |
|--|---------------|----------------------------------|-------------------------|--------------|-----------|--|
| 受付開始 及び準備 | 理事会 (B102) | 本学主催 記念講演会 | 開会 行事 総会 | 学会主催 記念鼎談 | 移動・ 休憩 | 研究分科会 |
| 和文化教育学会 アトラクション (講堂：無料) 阿波人形浄瑠璃 (徳島県内高校生 による民芸実演) | 移動・ 昼食 | 「変わりつつある日本の 教育－国際的な視点か ら－」 | 「教室と社会が つながる学び を」 | | | ①企画委員会分科会 ②研究委員会分科会 ③機関誌発行委員会分 科会 *その他 ブース展示 |

*初日の昼食は、会場受付でパンの販売をいたします。

*受付は、10時から14時まで行います。

第2日目 令和元年10月20日(日) 講義棟2階(B207教室他)

8:20 9:30 12:00 12:10 12:30 15:00

| | | | | |
|----|--------|----|------|---------------------------|
| 受付 | 自由研究発表 | 移動 | 閉会行事 | 情報交換会(昼食会) |
| 展示 | 講義棟各会場 | | 全体会 | *大村はま文庫特別公開 (附属図書館：無料) |

*情報交換会は昼食会として、弁当を販売いたします。初日(あるいは事前)に受け付けます。

6 概要

(1) 鳴門教育大学主催 記念講演会 (19日土曜日 12:50～14:00 B101教室)

「変わりつつある日本の教育－国際的な視点から－」

【講師】(独) 大学入試センター 試験・研究統括補佐官(兼) 審議役 白井 俊氏

略歴 東京大学法学部卒、コロンビア大学法科大学院修士課程修了。平成12年文部省入省。平成19年生涯学習政策局政策課専門調査官、平成21年徳島県教育委員会(学校政策課長、教職員課長、教育総務課長)、平成24年高等教育局大学振興課課長補佐、平成27年経済協力開発機構(OECD)教育スキル局アナリスト、平成29年文部科学省初等中等教育局教育課程課教育課程企画室長、平成31年より現職。

講演では、OECDの「Education 2030」の取組やその背景、コンピテンシー重視の国際的トレンドなど、最新のカリキュラム改革の動向についてお話しいたします。特に、学習の枠組みを「知識」「スキル」「態度・価値」の3つの領域で考えており、NIE実践につながるものです。(一般公開：無料)

(2) 学会主催 記念鼎談 (19日土曜日 14:50～15:50 B101教室)

「教室と社会がつながる学びを」

【登壇者】 岡本光雄（社団法人徳島新聞社 編集局長、阪根健二（日本NIE学会会長）

野口幸司（徳島新聞NIEコーディネーター：元徳島県小学校校長）

鼎談では、徳島県でのNIE実践を通して、教室と社会がつながる学びの在り方を、大学、新聞業界、教育現場の3者による鼎談を行います。（ここから学会行事のため、参加費が必要となります。）

（3）研究分科会（19日土曜日 16:00～17:30 講義棟 B101、B104、B103 教室）

① 企画委員会分科会（B101 教室）

「デジタル時代の知性とは ^{インテリジェンス} —すべての子どもたちがデジタル世界で豊かに生きるためのNIE授業実践・学習研究のヒント—」

【登壇者】 土屋武志（愛知教育大学）、二田貴広（奈良女子大学附属中高等学校）

野津孝明（国立三瓶青少年交流の家）他

小・中・高校生がどのようなメディアからどのような情報を得ているか、調査報告を元にし、意見交換を行います。特に、デジタル時代における知性（インテリジェンス）とはなにか、すべての子どもたちがデジタル世界で豊かに生きるためのNIE授業実践・学習研究のヒントとして、提案いたします。

② 研究委員会分科会（B104 教室）

シンポジウム「NIE実践と研究のブレイクスルー」

【発表者】 中 善則（花園大学）、伊吹侑希子（京都学園中学高等学校）

富士健一（福井県教育庁嶺南教育事務所）

【指定討論者】 柳澤伸司（立命館大学）

【コーディネーター】 角田将士（立命館大学）、植田恭子（都留文科大学）

NIEにおける実践・研究のより一層の興隆のためには、これまでのように属人的に個別の実践を積み重ねていくだけではなく、実践者も含めて、より普遍的な視点から意義あるNIE実践とはどのようなものかを研究として問うていくこと、つまり、NIEの実践と研究のさらなる展開（ブレイクスルー）が求められると考えます。そのためには、① 実践者と研究者とが連携して、個々の実践を教育的効果はもちろんのこと、高い研究的価値を有した実践へと高めていくこと、② 実践者が自らの実践に内包される普遍的な価値を意識しながら、研究発表・論文として自らの実践を一般化していくこと、③ 実践能力に加え、①・②を可能とする研究的連携力、研究的視野をも有したNIE実践・研究の担い手を育成していくこと、などが課題となるでしょう。本分科会においては、これまでの研究委員会での取り組みをケーススタディとしながら、これらの課題に迫っていきたいと考えています。

③ 機関誌発行委員会分科会（B103 教室）

「NIE研究・論文作成について —論文の書き方や投稿について—」

【助言者】 小田泰司（福岡教育大学）、鴛原 進（愛媛大学）

橋本祥夫（京都文教大学）、朝倉 淳（安田女子大学）

学会誌に投稿したいが、その形式（研究論文・実践論文・研究報告・実践報告）などがわからない、自分の研究について、論文としてどうまとめればいいのかわからない研究者・実践者に支援・助言する分科会です。個別の助言も可能ですので、現在の研究対象物または授業実践の成果をお持ちください。分科会の登壇者以外の支援・助言が必要な場合は、NIE研究者か新聞社の方を紹介するマッチングも可能です。学会員のみならず、学生や院生も、この機会にぜひご参加ください。

(4) 自由研究発表 (20日曜日 9:30～12:00 B207教室他 講義棟2階)

① 発表について

- ア、発表方法：口頭発表、パソコンでのプレゼン可 (RGB,HDMI)
- イ、発表時間：発表時間 20分 質疑応答 10分
- ウ、発表資格：日本 NIE 学会の会員（共同発表の場合も、発表者全員が会員であること）

② 発表申込方法

「発表申込書」は、ワード文書を用意しています。ワード文書に必要な事項をご入力の上、E-mail で添付ファイルとして、以下の送信先（大会事務局）まで送信ください。添付ファイル名は、「発表申込_氏名」としてください。「発表申込」と「ご氏名」の間のアンダースコア("_", 半角で入力)は、"Shift" キーを押した状態で "Shift" キー左横の「ろ」を押してください。

例えば、ご氏名が「鳴門太郎」の場合、ファイル名は、発表申込_鳴門太郎.docです。なお、E-mail での送信が難しい場合には、「発表申込書」を、FAX または郵送にて、以下の送付先（大会事務局）までお送りください。大会事務局より、受付確認のご連絡（E-mail・電話等）をいたします。

③ 「発表申込書」の送信（送付）先

日本NIE学会第16回鳴門大会事務局 〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748
鳴門教育大学 阪根研究室（担当 阪根、北島）
FAX : 088 - 687 - 6593、 E-mail : sakane@naruto-u.ac.jp

④ 発表申込の締切 2019年8月2日（金）必着

- 発表を受け付ける場合には、8月中旬までに E-mail 等で決定通知を送信いたします。

⑤ 発表要旨集録原稿作成について

ア、提出方法

ワード文書（一太郎でも可能だが、出来ればワードが望ましい）で原稿を作成し、E-mail で添付ファイルとして、大会事務局まで送信ください。添付ファイル名は、「要旨原稿_氏名」としてください。「要旨原稿」と「ご氏名」の間のアンダースコア("_", 半角で入力)は、"Shift" キーを押した状態で "Shift" キー左横の「ろ」を押してください。例えば、ご氏名が「鳴門太郎」の場合、要旨原稿_鳴門太郎.docです。**発表要旨集録原稿の締切日は、2019年8月30日（金）必着**です。

- 発表要旨集録原稿を、大会事務局宛に E-mail に添付してお送りください。（締切厳守）
- 提出原稿に誤字・脱字等がございましたも、修正はできませんので、責任原稿をお願いします。
- 提出原稿の差し替えは、原稿締切日までに、差し替え原稿が届いた場合にのみ対応いたします。

個別に資料を配布される場合は、100部程度を持参して、8時30分までに、各分科会会場までお持ちください。（発表者ご自身で対応してください）

「参加申込書」(ワード文書)に必要な事項をご入力の上、E-mailで添付ファイルとして、以下の送信先(大会事務局)まで送信ください。添付ファイル名は、「参加申込_氏名」としてごください。「参加申込」と「ご氏名」の間のアンダースコア("_", 半角で入力)は,"Shift"キーを押した状態で"Shift"キー左横の「ろ」を押してください。例えば、ご氏名が「鳴門太郎」の場合、ファイル名は、参加申込_鳴門太郎.docです。なお、E-mailでの送信が難しい場合には、「参加申込書」をFAXまたは郵送にて、以下の送付先(大会事務局)までお送りください。大会事務局より、受付確認のご連絡(E-mail等)をいたします。

参加申込 2019年6月1日(土)から受け付けます。締切は、2019年9月30日(月)まで

③「参加申込書」の送信(送付)先

日本NIE学会第16回鳴門大会事務局 〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748
 鳴門教育大学 阪根研究室(担当 阪根、北島)
 FAX: 088-687-6593、 E-mail: sakane@naruto-u.ac.jp

詳しくは、日本NIE学会鳴門大会 Web ページ <http://sakane.g2.xrea.com/mysitel1/policy.html>

(7) アクセス

(1) 航空機(徳島あわおどり空港)

| 東京(羽田) → 徳島 | | 徳島 → 東京(羽田) | |
|---------------|----------------------|---------------|----------------------|
| JAL453 | 07:00 → 08:10 | ANA284 | 15:20 → 16:40 |
| ANA281 | 08:50 → 10:05 | JAL460 | 15:25 → 16:40 |
| JAL455 | 09:45 → 11:00 | JAL462 | 17:30 → 18:50 |
| JAL457 | 11:45 → 13:00 | ANA286 | 18:50 → 20:20 |
| | | JAL464 | 20:30 → 21:45 |

| 福岡 → 徳島 | | 徳島 → 福岡 | |
|---------|----------------------|---------|----------------------|
| JAL3563 | 10:00 → 11:00 | JAL3564 | 11:30 → 12:45 |
| JAL3567 | 18:15 → 19:15 | JAL3568 | 19:40 → 20:55 |

* タクシーで大学まで、3,500円程度(25分程度)

(2) 空港から路線バス

(往路: 鳴門公園行で、小鳴門橋で乗り換え 鳴門教育大学前)

空港 → 鳴門教育大学前 鳴門教育大学前 → 空港

| | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 8:36 → 9:14 | 13:00 → 14:25 |
| 10:11 → 10:48 | 15:13 → 16:20 |
| 11:41 → 12:43 | 17:43 → 18:20 |
| 13:41 → 14:27 | |

※ 「鳴門教育大学前」路線バス時刻(2019年1月現在: 土日時刻)

鳴門教育大着 8:13、9:14、10:48、12:43、14:27、15:53、17:17、18:17、21:13

鳴門教育大発 7:19、8:53、10:18、11:13、13:00、15:13、16:18、17:43

* 「小鳴門橋」で乗り換えて、高速バス「高速鳴門」に接続出来ます。

* 空港便も、「小鳴門橋」で乗り換えます。

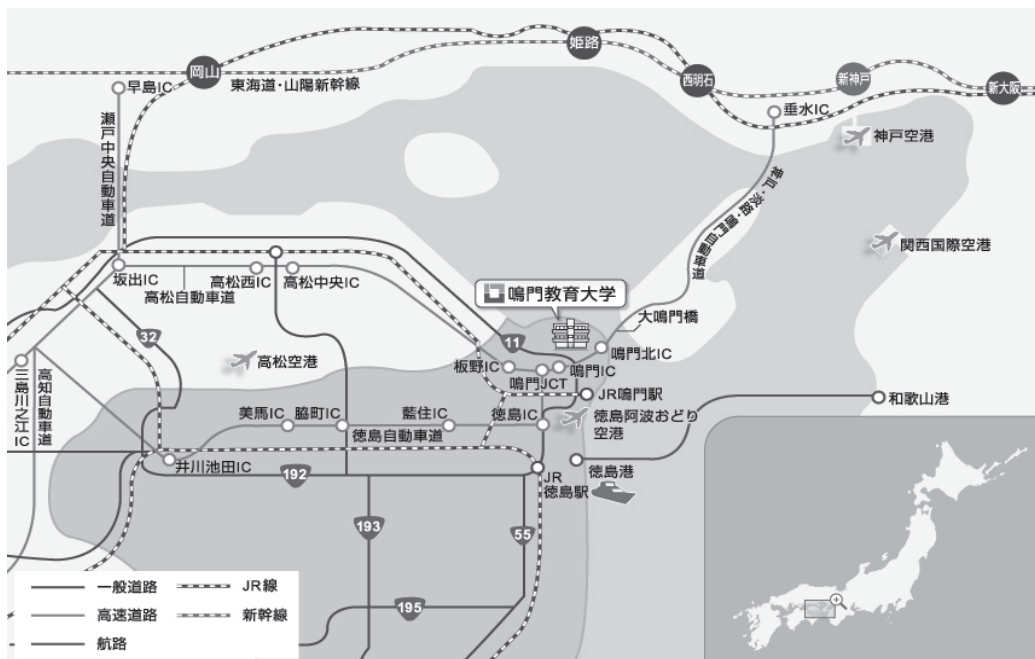
* 小鳴門橋バス停には、待合所などがあります。

徳島市内からのバス利用（徳島バス）の推奨便（徳島市内、鳴門市内宿泊などに）運賃 630 円

- 行 徳島駅発 7:30 → 鳴門駅発 8:03 → 小鳴門橋発 8:08 → 鳴門教育大学着 8:13
 徳島駅発 8:30 → 鳴門駅発 9:03 → 小鳴門橋発 9:09 → 鳴門教育大学着 9:14
- 帰 鳴門教育大学発 15:13 → 小鳴門橋発 15:20 → 鳴門駅発 15:23 → 徳島駅着 16:03
 鳴門教育大学発 17:43 → 小鳴門橋発 17:50 → 鳴門駅発 17:53 → 徳島駅着 18:33

アクセスマップ

（高速バス「高速鳴門バス停」は、神戸空港、新神戸、大阪、京都、東京などと接続しています。）



* JR 鳴門駅からは、徳島行の普通列車が出ています。（岡山・高松からは、池谷で乗り換え）



* 大学周辺に、鳴門市内にいける「官営渡船」があります。（無料ですが、やや歩きます。）

キャンパスマップ



* 自家用車でおいでの方は、学内に駐車場があります。(自由に入れます。)

* 自家用車は、高速道路・鳴門ICから10分程度(ICから小鳴門大橋を經由されると便利です)

* 周辺に食事場所はありません。飲み物の自販機はあります。コンビニは周辺に2か所あり、自家用車なら3分程度の距離ですが、徒歩ではやや遠いです。学生会館は、土日は空いていません。

* 本学では「受動喫煙の防止」のため、敷地内禁煙です。正門などの大学周辺での喫煙をご遠慮いただくため、屋外の定められた場所に臨時喫煙所を設けておりますが、灰皿等の設置はありません。

日本NIE学会第16回鳴門大会 自由研究発表申込書

| | | | |
|---|---|-----|--|
| ふりがな 発表者氏名 | | | |
| 発表者所属 *1 | | | |
| 連絡先住所 <都道府県名より ご記入ください> | 〒 都・道・府・県 | | |
| TEL | | FAX | |
| E-mail | | | |
| 共同発表者 *2 | ふりがな 氏名 | | |
| | 所属*1 | | |
| 使用機器 *3 | パソコン 使用する（持参・大学の機材を使用） ・ 使用しない | | |
| タイトル *4 ーサブタイトルー | | | |
| 発表要旨 <発表要旨により、大会実行委員会で分科会を決定します。200～400字程度で簡潔にご記入ください> | | | |

*1 発表資格にご留意ください。詳細は「発表申込方法」をご参照ください。発表者、共同発表者で、学生・院生の方は、ご所属と共に「学生」または「院生」とご記入ください。

*2 共同発表者が3名以上の場合には、適宜、必要人数分の記入欄を追加してご記入ください。

*3 パソコン等を使用される場合は、大学でも準備いたしますが、持参いただいても結構です。Macを使用され場合は、変換アダプターもご持参ください。発表会場には、プロジェクター、スクリーン、RGBケーブル、HDMIケーブルがあります。

*4 サブタイトルは、必要な場合のみご記入ください。**2019年8月2日（金）必着**

日本NIE学会鳴門大会 Web ページ <http://sakane.g2.xrea.com/mysite1/policy.html>

日本NIE学会第16回鳴門大会 参加申込書

| | | | |
|-------------------------------|---|--------------|--|
| ふりがな 氏名 | | | |
| 所属 | | | |
| 連絡先住所 <都道府県名より ご記入ください> | 〒 都・道・府・県 | | |
| TEL | | FAX | |
| E-mail | | | |
| 種別*1 | 学会員 ・ 学会員外 ・ 学生・院生・研究生 | | |
| 参加希望 (人数把握のため) | 参加希望の行事に○をつけてください。(予定も含めて) | | |
| | ① 人形浄瑠璃実演 | 参加する ・ 参加しない | |
| | ② 記念講演 | 参加する ・ 参加しない | |
| | ③ 鼎談 | 参加する ・ 参加しない | |
| | ③ 情報交換会(昼食会) | 参加する ・ 参加しない | |
| | ④ 大村はま文庫見学 | 参加する ・ 参加しない | |
| | ⑤ 駐車場 | 使う ・ 使わない | |
| 分科会等 | 参加希望の研究分科会に○をつけてください。 | | |
| | ① 企画委員会分科会 | () | |
| | ② 研究委員会分科会 | () | |
| | ③ 機関誌発行委員会 | () | |
| 参加費 (当日、 受付で納入) | 大会参加費(2日間) 会員 2,500円、会員外 3,000円、学生・院生・研究生 1,000円 参加費 () 円 情報交換会(昼食会) 参加費 1,000円(弁当代) 弁当代金 () 円 | | |

申し込み先 鳴門教育大学 阪根研究室(担当 阪根、北島) E-mail: sakane@naruto-u.ac.jp
(あるいは、FAX: 088-687-6593) 2019年9月30日(月) 必着

日本NIE学会鳴門大会 Web ページ <http://sakane.g2.xrea.com/mysite1/policy.html>